

大腸内視鏡検査およびポリープ切除術を受ける患者さんへ(前日入院 2泊3日)



患者名	様	主治医	担当看護師	
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目
日付	/	/	/	/
患者の達成目標	- 手術について理解でき不安がない - 手術後の安静について理解できる	- 下剤服用による合併症がない - 手術について理解できている	下痢や腹痛がない	退院後の日常生活について理解できている
治療処置		- 点滴を始める前に術衣に着替えます - 点滴を始めます 	車椅子で病室に戻ります	朝食摂取後、血便、腹痛、発熱がなければ、点滴の針を抜きます
薬剤	- 普段飲んでいるお薬を飲みます - 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) - 就寝前に下剤を飲みます(看護師がお持ちします)(錠剤3錠、水薬1本)水薬はコップ1杯の水に全部溶かし入れて飲んでください	起床時に下剤を服用します(飲み方は右記参照下さい)※普段飲んでいるお薬については、便が落ちていて看護師がお渡しします	下剤(モビプレップ)の飲み方 ① 朝6時に薬(ガスコン錠)を3錠飲みます 薬を飲んだ後に下剤(モビプレップ)を飲み始めます ② 下剤(モビプレップ)はコップ1杯(約180ml)を、10～15分かけて飲みます ③ 下剤(モビプレップ)を2杯飲むたびに、水またはお茶を1杯飲みます ④ 便が透明になるまで上記②～③の飲み方を続けてください ⑤ 便が水様のレモン色で、粒上のものがなくなれば検査ができる状態です ⑥ 飲んだ下剤(モビプレップ)の量、飲んだ水やお茶の量、便の回数、便の色と性状を看護師がおたずねします ⑦ 便の観察をお願いします (便の色 → 茶色・黄色・レモン色・ほぼ透明、便の性状 → 粒やカスの有無)	
食事	- 低残渣食(食物残渣の少ない粥食) - 病院食以外は一切食べないでください 水、お茶などこまめに水分を摂ってください 21時からは絶食です	- 絶食 水、お茶は飲みます(スポーツ飲料水、乳製飲料、ジュース、コーヒー類は飲みません) 	血便、腹痛、発熱がなければ、朝から三分粥がです 	
安静活動	特に制限はありません	特に制限はありません(病棟内をゆっくり散歩しましょう。運動により便が出やすくなります。)	検査終了後、トイレ以外はベッド上安静です(初回歩行は看護師が見守ります)	病棟内であれば特に制限はありません(病棟内をゆっくり歩行しましょう)
排泄	特に制限はありません		治療終了後、麻酔覚醒後からトイレ歩行できます(初回は看護師が付き添います)	特に制限はありません
清潔	シャワー浴できます	必要に応じて、体拭きのお手伝いをいたします		
患者家族への説明	- 同意書が必要です - 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)	下剤を内服後に、次の症状が現れた場合には、我慢せず直ちに服用を中止し、医師、看護師・薬剤師等にお知らせください(気分が悪い、吐き気がする、吐いた、お腹が痛い、顔が青ざめる、めまいがする、寒気がする、顔がむくむ、息苦しい、じんましんがでる)	下血や腹痛がある場合は看護師へお知らせください	血便や腹痛なければ退院となります

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。この表より達成が遅れると治りが悪いということではありません。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年10月 改訂